

令和7年(2025年)4月 25日

保護者の皆様

札幌市立篠路中学校

校長 中井 幸一

5月1日「開校記念日」にあたって

5月1日(水)は、篠路中学校の開校記念日で、学校休業日となります。

昭和22年(1947年)5月1日に、篠路小学校に併置され、生徒は中学3年生のみで、全校生徒は18名でした。

その後、昭和23年2月10日に独立校舎が完成し、昭和30年札幌市立篠路中学校と改称され、篠路中学校の歴史は始まりました。

篠路中学校は、今年で開校79年目を迎えます。先人が築いた「開拓の精神」を大切に、またこれまでの「伝統」のさらなる発展・充実を期するべく、教職員一同、今後ますますの努力を重ねていく決意しております。

この「記念日」に、少しでも先人のご苦勞、学校の79年の歴史、地域の歴史を考えることができればと思います。お子さんや地域の方々と昔に思いをさせ、お話しのお機をを作っていただけましたら幸いです。

校章のこころ

郷土「篠路」の発展を願い篠路の「篠」の三葉を仰ぐように配されており、気高き理想をかかげよと呼びかけています。両側は先人が地と汗とで築き上げた稲の穂を表し、子どもたちが豊かな人間性をもってほしいとの願いがこめられています。

デザイン 坂口 清 氏 《開校当時職員》

昭和23年5月1日制定



作曲 津田 甫
作詞 坂本 亮

三
街ひろき札幌
すがしき水辺は
きたうる身体
の 日毎の学舎
ああわれら
われら共に励
みて 篠路中
学 幸多し

二
雲ひかる山
ながみ かが
やく太陽は
高し あ
かるき心
の 日毎の
学舎
ああわれら
われら共に
進みて 篠
路中 学 幸
多し

一 校 歌
風わたる石
狩 拓ける青
野は遠し
はばたく望
みの 日毎
の学舎
ああわれら
われら共に
求めて 篠
路中 学 幸
多し

本校のあゆみ

昭和 22.5.1 篠路村立篠路中学校開校
23.2.10 現在地に独立校舎完成
3.1 札幌市立篠路中学校と改称
42.9.16 開校20周年記念式典挙行
52.12.10 開校30周年記念式典挙行
59.10.30 学校緑化工事(植樹完了)
平成 9.11.15 開校50周年記念式典挙行
15.3.7 校歌合唱編成 正式制定
15.4.1 特別支援学級開級
29.10.31 開校70周年記念式典挙行

■ 学校教育目標 ■

『自ら立ち未来を拓く生徒の育成』

- 深く考え 意欲的に学ぶ生徒
- 困難に打ち勝つ意志と 身体を鍛える生徒
- 責任を自覚し 根気強く実行する生徒
- 心情を豊かに育て 自他を大切にする生徒

考える人
鍛える人
根気強い人
誠実な人